

令和3年度市政執行方針

市民生活の安全・安心の確保と地域経済の活性化、
「まちの価値」、「人の活力」、「暮らしの質」の
さらなる向上に取り組んでまいります。

5月13日に開会した第4回市議会定例会の初日、荻原市長は令和3年度の市政執行方針において、ふるさと芦別の今と未来のまちづくりのための重点・八策に係る各種主要施策について説明しました。

また、今年度の市政を執行するにあたり、新型コロナウイルス感染症対策を最優先の課題と位置付け、国や北海道と連携し適時適切な感染防止対策を講じながら、地域経済の回復を図るため、市民への生活支援、事業者への経営支援等各種施策に取り組む考えを示し、市民と市議会議員の皆様にご理解とご協力を求めました。

今月は、市政執行方針で示された主な取り組みについてお知らせします。



芦別市長

荻原 貢

市政執行方針（抜粋）

私は本年2月21日に執行されました芦別市長選挙において、はからずも無投票という結果により当選の榮に浴し、再び市政の重責を担わせていただくこととなりました。

これまでの1期4年間、「信頼と安定した市政の確立」を目指し、「市民の福祉増進」、「行財政の健全化」、「地域経済の活性化」を政策の柱に、ふるさと芦別の発展と、市民の誰もが安心して暮らしやすい、住み続けたいと思っただけの芦別を創っていきたいとの思いで、市民党的立場で市民目線に立った市政の運営に努めることを肝に銘じ、全身全霊を傾けてまいりました。

公約として掲げた「市民の安心・安全な暮らしを守る」をはじめとする7項目の重点施策と22の推進施策につきましては、市民並びに議会の皆様方のご協力をいただき、概ね実施、推進することができたものと考えており、改めて皆様方に厚くお礼を申し上げます。

さて、2期目の市政のスタートにあたりましては、基本的な姿勢を変えることなく、これまで取り組んできたさまざまな施策を礎に、さらに推し進めるとともに、現下の新型コロナウイルス

感染症対策が最重要課題であることから、感染拡大防止と社会経済活動の回復に向けた取り組みと併せ、市民生活の安全・安心の確保と地域経済の活性化、「まちの価値」、「人の活力」、「暮らしの質」のさらなる向上に取り組んでまいります。

また、令和2年度にスタートした10年間の本市のまちづくりの方向性を示す「第6次芦別市総合計画」の将来都市像「みんなで築く、豊かで住みよい、人と文化の輝くまち」の実現と、同じく令和2年度から5か年の地域活性化戦略である「第2期芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」による人口減少や少子化の克服、過疎化対策を含めた地域経済の活性化を目指すとともに、市民目線、市民感覚を大切にした市政を基本に、市民一人ひとりが輝くまちを推進いたします。

本市には豊かな自然や食、温泉など、恵まれ、誇れる地域資源があります。これら資源を大いに活用し、まち全体の生産性を高めながら、未来を担う大切な「子どもたち」、地域を守り育ててくれた「高齢者のかたがた」、その大切な2つの世代をつなぐ「責任世代のかたがた」、そのすべての世代を支える多様な施策の充実に取り組んでまいります。

▼重点・八策に係る主要施策について

- 1 市民の安全・安心な暮らしと環境づくりの推進
- 2 子育て支援策と高齢者等保健福祉の充実
- 3 新たな産業の創出と農林業等地場産業の振興
- 4 商工業の振興による経済の活性化
- 5 移住・定住対策の推進
- 6 観光・合宿事業の推進とスポーツの振興
- 7 教育環境の充実、高校・高等教育機関への支援策と文化の振興
- 8 たゆまぬ行財政改革と新たな時代に対応する行政のデジタル化の推進

1 市民の安全・安心な暮らしと環境づくりの推進

【防災対策の推進】

防災対策につきましては、国土強靱化基本法に基づき策定した「芦別市強靱化計画」、及び「芦別市地域防災計画」を両輪として、大規模自然災害から市民の生命と財産を守るため、コロナ禍を踏まえた避難所の感染症対策、備蓄計画に基づく備蓄品の整備に取り組む、災害に強いまちづくりを推進してまいります。

【市総合庁舎の整備】

市総合庁舎の整備につきましては、コロナ禍の影響を見極めながら、これまで市民の皆様をはじめ、関係機関・団体、市議会等の皆様からいただいたご意見やご提言を踏まえ、建替えを基

本に、規模や機能、財源対応など、まちづくり懇談会の開催等を通じて協議・検討を進めてまいります。

また、今年3月に期限切れとなった公共施設等適正管理推進事業債に代わる地方債制度の創設について、本市を含む北海道内9市で設立した「本庁舎整備に係る起債制度創設を要望する会」の活動等を通して国に要望してまいります。

2 子育て支援策と高齢者等保健福祉の充実

【多様な子育て支援の充実】

多様な子育て支援の充実につきましては、妊産婦及び乳幼児までの一貫した母子保健サービスから子育て期にわたる切れ目のない支援を推進するた

め、保健、医療、福祉、教育などの関係機関との連絡調整を図る子育て世代包括支援センター事業を実施し、妊産婦、乳幼児の健康の保持増進を図ってまいります。

また、母子手帳アプリを導入し、必要な情報を提供することにより不安や孤立の解消や負担の軽減を図るとともに、母性・父性を育み乳幼児が心身ともに健やかに育つことを支援するため、特定不妊治療費及びインフルエンザ予防接種費の一部助成を拡大するほか、妊婦一般健康診査の公費負担、市外産科医療機関への通院に係る交通費の一部助成、陣痛タクシー事業の実施に加え、新生児期の全戸訪問、乳幼児健康診査・健康相談、フツ素塗布などを実施してまいります。

さらに、「第2期芦別市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、すべての子どもが健やかに成長できる社会の実現を目指し、幼児教育・保育の提供、地域子ども子育て支援事業などを実施し、総合的な子育て支援の充実を図ってまいります。

【高齢者保健福祉の充実】

高齢者保健福祉の充実につきましては、高齢者が元気で生きがいを持って暮らすことができるよう、老人クラブの各種事業に対する補助金、芦別温泉等利用券等の交付、百歳祝品の贈呈を

継続し、高齢者の健康保持の促進や生きがいづくりを推進してまいります。

また、生活支援コーディネーターが積極的に地域へ出向いて高齢者の日常生活における困りごとやニーズの把握に努めるとともに、それらを軽減するために必要な、ひと・もの・場所・情報・サービスなど、高齢者が安心して利用できる環境整備に取り組み、高齢者を含めた住民同士が地域で見守り合い、支え合う体制づくりを促進してまいります。

さらに、「第8期芦別市高齢者保健福祉計画・芦別市介護保険事業計画」に基づき、健康づくりと介護予防や生きがいづくり推進に係る事業など、庁内横断的に施策を展開することにより、人生百年時代を迎え、高齢者の方々が生生活の質を高めながら健康寿命を延ばすことができるよう、取り組んでまいります。

3 新たな産業の創出と農林業等地場産業の振興

【農業の振興】

基幹産業の農業につきましては、「第4次芦別市農業振興計画」に基づく施策を推進し、芦別市農業再生協議会との連携、関係機関、団体との協力的体制

を強化して、国の制度を活用した経営所得安定対策に取り組みとともに、認定農業者や認定新規就農者の確保・育成に努め、経営意欲のある担い手に効率的な農地の利用集積を図ってまいります。

また、スマート農業の導入につきましては、人手不足の課題に対応し、農作業の効率化・省力化による負担軽減を図るため、関係機関・団体と協力して、引き続き先進事例の調査・研究など、中山間地帯で条件不利地にある本市の課題解決を図るための取り組みを推進してまいります。

【林業の振興】

林業の振興につきましては、「芦別市森林整備計画」に基づき、森林が有する多面的機能の持続的発揮と増進を図るため、国及び北海道の補助制度を活用し、民有林の適切な整備保全と市有林の健全な育成管理に努めてまいります。

また、地域特性である豊富な森林資源を活用した木質バイオマスの利活用を推進し、林業、林産業の振興を図るため、木質チップ燃料製造事業者の育成を推進してまいります。

林業の担い手対策につきましては、北海道立北の森づくり専門学院が本市で実施する実習やインターンシップが円滑に行われるよう、関係機関・団体

と連携した支援を行い、林業、林産業の担い手づくりへ協働により推進してまいります。

また、林業従事者の減少や高齢化問題を解消し、低い労働生産性や高い労働災害率といった林業特有の課題に対処していくため、地理空間情報やインターネットを活用したコミュニケーションツールなどの最先端技術の導入によるスマート林業の推進に向け、調査・研究を進めてまいります。

4 商工業の振興による経済の活性化

【商工業の振興】

商工業の振興につきましては、1年余り続く新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、社会経済活動の低下により、事業活動が低迷するなど厳しい状況が続いているため、引き続き経営の安定化と雇用の維持を図るための経済対策を行ってまいります。

【雇用・労働環境の充実】

雇用・労働環境の充実につきましては、市内企業において顕在化している人手不足と事業後継者対策等に対応するため、令和2年度に開設した求人情報サイト「芦別しごとナビ」を活用することにより、65歳以上のシルバー人

材の活用を含めた市内企業への人材供給を推進するとともに、大学生等を対象とした市内企業見学会を開催するなど、ふるさと就職奨励金交付制度を活用して、雇用の確保と地元定着を図ってまいります。

5 移住・定住対策の推進

【移住・定住の推進】

移住の促進につきましては、本市の豊かな自然や安全・安心な生活環境を広く情報発信し、地域おこし協力隊制度を活用して、地域産業の担い手確保やまちづくりの担い手となる人材などの誘致に努めてまいります。

定住の促進につきましては、定住促進条例に基づき持ち家取得奨励金事業や住宅リフォーム助成事業などの施策を、空き家・空き地情報バンク事業などと連動させながら、取り組んでまいります。

また、将来を担う子どもたちの良好な生活環境を確保するため、子育て世帯の持ち家取得奨励金に加算措置を設けることにより、定住促進につなげてまいります。

6 観光・合宿事業の推進とスポーツの振興

【観光の振興】

観光の振興につきましては、新型コロナウイルス感染症に対応する新しい生活様式に順応し、コロナ収束後を見据え、本市の自然、温泉、食などの地域資源の魅力を再発見、再認識し、近隣地域観光を対象としたマイクロツーリズムといった新しい旅行のあり方など、新たな観光ニーズに対応できるよう、本市観光戦略の中核的な組織である一般社団法人芦別観光協会をはじめ、関係団体と連携を図り取り組んでまいります。

【合宿の里事業の推進】

合宿の里事業の推進につきましては、スポーツのトップレベルである日本代表チームや実業団チームの合宿誘致を図るとともに、宿泊交流センターにおいては、新たな宿泊棟の利用を開始したことで、スポーツや芸術文化団体等の受け入れ環境が充実したことから、更なる交流人口の増加に向け取り組んでまいります。

また、元プロ野球選手を講師とした「日本プロ野球OBクラブベースボールサマーキャンプ」を継続してまいります。

【スポーツの振興】

スポーツの振興につきましては、「健康都市宣言」の趣旨を踏まえ、市民の皆様がスポーツや運動を習慣づけるために、スポーツ推進委員の方々などと連携を図り、気軽に参加しやすいスポーツ教室を実施するほか、住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー」、「市民ラジオ体操会」、「市民あるけ運動」などを継続的に開催するとともに、旭川医科大学との連携協定に基づく事業を展開するなど、スポーツの振興と市民の皆様の健康づくりに努めてまいります。

7 教育環境の充実、高校・高等教育機関への支援策と文化の振興

【教育環境の充実】
教育環境の充実につきましては、国の「GIGAスクール構想」により導入した児童生徒1人1台のタブレット型パソコンを有効活用し、ICT（情報通信技術）教育の推進と充実を図ってまいります。

小中一貫教育につきましては、平成30年度からの実践をもとに、小中学校9年間を通じた一貫性のある学びの連続性・系統性を取り入れ、今年度から

本格導入し、ふるさと教育・キャリア教育を通じて郷土に愛着を持つ子どもの育成を目指し、取り組みを推進してまいります。

【小中学校の配置のあり方】

小中学校の配置のあり方につきましては、児童生徒数が減少している状況を踏まえ、教育の機会均等や教育環境の維持・向上を図るため、令和2年度において見直しが行われた「市立小中学校の配置基準及び配置計画」に基づき、市内中学校を1校の体制とするこ

8 たゆまぬ行財政改革と新たな時代に対応する行政のデジタル化の推進

【行政のデジタル化の推進】

行政のデジタル化の推進につきましては、国が新型コロナウイルス感染症の感染拡大により社会生活や社会システムの変容を契機に、社会のデジタル化を推進することとしていることを踏まえ、国の「自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画」や、今年度に策定する「芦別市ICT戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」等に

基づき、自治体情報システムの標準化・共通化をはじめ、マイナンバーカードの利用促進、行政手続きのオンライン化、AI（人工知能）・RPA（業務自

動化）の利用促進、テレワークの推進、セキュリティ対策の徹底等について重点的に取り組み、自治体業務におけるICTの推進を図ってまいります。

第6次芦別市総合計画に基づき推進する主な施策については、次のとおりです。

■基本目標 1

市民とともに歩む協働のまち

- ◎情報共有・市民参加と協働の推進
- ◎行政運営の充実
- ◎財政運営の充実
- ◎広域連携の推進
- ◎移住・定住の推進

■基本目標 2

豊かな自然と共生する安全・安心なまち

- ◎都市計画の推進
- ◎公共交通の維持
- ◎住宅環境の保全
- ◎公園・緑化の保全
- ◎防災・減災対策

■基本目標 3

地域の資源や特性を活かした産業が伸展するまち

- ◎農業の振興
- ◎林業の振興

◎商工の振興

◎工鉱業の振興

◎雇用・労働環境の改善

◎観光事業の振興

■基本目標 4

ひとに優しい、ふれあいと温もりのあるまち

◎保健の充実

◎医療の充実

◎高齢者福祉の充実

◎介護の充実

◎障がい者（児）福祉の充実

◎子育て支援の充実

◎国民健康保険事業の推進

■基本目標 5

地域とともに、学ぶよろこびを実感できるまち

◎小中学校教育の推進

◎高等学校教育の推進

◎スポーツの振興

◎合宿の推進